

「大祭司の屋敷での主イエスの裁判」 四福音書比較

マタイ 26～27 章	マルコ 14 章	ルカ 22 章	ヨハネ 18 章
◆最高法院で裁判を受ける 26:57 人々はイエスを捕らえると、大祭司カイファのところへ連れて行った。そこには、律法学者たちや長老たちが集まっていた。 58 ペトロは遠く離れてイエスに従い、大祭司の屋敷の中庭まで行き、事の成り行きを見ようと、中に入って、下役たちと一緒に座っていた。	◆最高法院で裁判を受ける 53 人々は、イエスを大祭司のところへ連れて行った。祭司長、長老、律法学者たちが皆、集まって来た。 54 ペトロは遠く離れてイエスに従い、大祭司の屋敷の中庭まで入って、下役たちと一緒に座って、火にあたっていた。	◆イエス、逮捕されるペトロ、イエスを知らないと言う 54 人々はイエスを捕らえ、引いて行き、大祭司の家に連れて入った。 ペトロは遠く離れて従った。 55 人々が屋敷の中庭の中央に火をたいて、一緒に座っていたので、ペトロも中に混じって腰を下ろした。 56 するとある女中が、ペトロがたき火に照らされて座っているのを目にして、じっと見つめ、「この人も一緒にいました」と言った。 57 しかし、ペトロはそれを打ち消して、「わたしはあの人を知らない」と言った。 58 少したってから、ほかの人がペトロを見て、「お前もあの連中の仲間だ」と言うと、ペトロは、「いや、そうではない」と言った。 59 一時間ほどたつと、また別の人が、「確かにこの人も一緒だった。ガリラヤの者だから」と言い張った。 60 だが、ペトロは、「あなたの言うことは分からない」と言った。まだこう言い終わらないうちに、突然鶏が鳴いた。 61 主は振り向いてペトロを見つめられた。ペトロは、「今日、鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うだろう」と言われた主の言葉を思い出した。 62 そして外に出て、激しく泣いた。 ◆暴行を受ける 63 さて、見張りをしていた者たちは、イエスを侮辱したり殴ったりした。 64 そして目隠しをして、「お前を殴ったのはだれか。言い当ててみる」と尋ねた。 65 そのほか、さまざまなことを言ってイエスをののしった。	◆イエス、大祭司のもとに連行される 12 そこで一隊の兵士と千人隊長、およびユダヤ人の下役たちは、イエスを捕らえて縛り、 13 まず、アンナスのところへ連れて行った。彼が、その年の大祭司カイアフアのしゅうとだったからである。 14 一人の人間が民の代わりに死ぬ方が好都合だと、ユダヤ人たちに助言したのは、このカイファであった。 ◆ペトロ、イエスを知らないと言う 15 シモン・ペトロともう一人の弟子は、イエスに従った。この弟子は大祭司の知り合いだったので、イエスと一緒に大祭司の屋敷の中庭に入ったが、 16 ペトロは門の外に立っていた。大祭司の知り合いである、そのもう一人の弟子は、出て来て門番の女に話し、ペトロを中に入れた。 17 門番の女中はペトロに言った。「あなたも、あの人の弟子の一人ではありませんか。」ペトロは、「違う」と言った。 18 僕や下役たちは、寒かったので炭火をおこし、そこに立って火にあたっていた。ペトロも彼らと一緒に立って、火にあたっていた。
59 さて、祭司長たちと最高法院の全員は、死刑にしようとしてイエスにとって不利な偽証を求めた。 60 偽証人は何人も現れたが、証拠は得られなかった。最後に二人の者が来て、 61 「この男は、『神の神殿を打ち倒し、三日あれば建てることができる』と言いました」と告げた。 62 そこで、大祭司は立ち上がり、イエスに言った。「何も答えないのか、この者たちがお前に不利な証言をしているが、どうなのか。」 63 イエスは黙り続けておられた。大祭司は言った。「生ける神に誓って我々に答えよ。お前は神の子、メシアなのか。」 64 イエスは言われた。「それは、あなたが言ったことです。しかし、わたしは言うておく。あなたたちはやがて、／人の子が全能の神の右に座り、／天の雲に乗って来るのを見る。」 65 そこで、大祭司は服を引き裂きながら言った。「神を冒流した。これでもまだ証人が必要だろうか。諸君は今、冒流の言葉を聞いた。 66 どう思うか。」人々は、「死刑にすべきだ」と答えた。 67 そして、イエスの顔に唾を吐きかけ、こぶしで殴り、ある者は平手で打ちながら、 68 「メシア、お前を殴ったのはだれか。言い当ててみる」と言った。	55 祭司長たちと最高法院の全員は、死刑にするためイエスにとって不利な証言を求めたが、得られなかった。 56 多くの者がイエスに不利な偽証をしたが、その証言は食い違っていたからである。 57 すると、数人の者が立ち上がって、イエスに不利な偽証をした。 58 「この男が、『わたしは人間の手で造ったこの神殿を打ち倒し、三日あれば、手で造らない別の神殿を建ててみせる』と言うのを、わたしたちは聞きました。」 59 しかし、この場合も、彼らの証言は食い違った。 60 そこで、大祭司は立ち上がり、真ん中に進み出て、イエスに尋ねた。「何も答えないのか、この者たちがお前に不利な証言をしているが、どうなのか。」 61 しかし、イエスは黙り続け何もお答えにならなかった。そこで、重ねて大祭司は尋ね、「お前はほむべき方の子、メシアなのか」と言った。 62 イエスは言われた。「そうです。あなたたちは、人の子が全能の神の右に座り、／天の雲に囲まれて来るのを見る。」 63 大祭司は、衣を引き裂きながら言った。「これでもまだ証人が必要だろうか。 64 諸君は冒流の言葉を聞いた。どう考えるか。」一同は、死刑にすべきだと決議した。 65 それから、ある者はイエスに唾を吐きかけ、目隠しをしてこぶしで殴りつけ、「言い当ててみる」と言い始めた。また、下役たちは、イエスを平手で打った。	◆最高法院で裁判を受ける 66 夜が明けると、民の長老会、祭司長たちや律法学者たちが集まった。そして、イエスを最高法院に連れ出して、 67 「お前がメシアなら、そうだと言うがよい」と言った。イエスは言われた。「わたしが言っても、あなたたちは決して信じないだろう。 68 わたしが尋ねても、決して答えないだろう。 69 しかし、今から後、人の子は全能の神の右に座る。」 70 そこで皆の者が、「では、お前は神の子か」と言うと、イエスは言われた。「わたしがそうだとは、あなたたちが言っている。」 71 人々は、「これでもまだ証言が必要だろうか。我々は本人の口から聞いたのだ」と言った。	◆大祭司、イエスを尋問する 19 大祭司はイエスに弟子のことや教えについて尋ねた。 20 イエスは答えられた。「わたしは、世に向かって公然と話した。わたしはいつも、ユダヤ人が皆集まる会堂や神殿の境内で教えた。ひそかに話したことは何もない。 21 なぜ、わたしを尋問するのか。わたしが何を話したかは、それを聞いた人々に尋ねるがよい。その人々がわたしの話したことを知っている。」 22 イエスがこう言われると、そばにいた下役の一人が、「大祭司に向かって、そんな返事のしかたがあるか」と言って、イエスを平手で打った。 23 イエスは答えられた。「何か悪いことをわたしと言ったのなら、その悪いところを証明しなさい。正しいことを言ったのなら、なぜわたしを打つのか。」 24 アンナスは、イエスを縛ったまま、大祭司カイアフアのもとに送った。
◆ペトロ、イエスを知らないと言う 69 ペトロは外にいて中庭に座っていた。そこへ一人の女中が近寄って来て、「あなたもガリラヤのイエスと一緒にいた」と言った。 70 ペトロは皆の前でそれを打ち消して、「何のことを言っているのか、わたしには分からない」と言った。 71 ペトロが門の方に行くと、ほかの女中が彼に目を留め、居合わせた人々に、「この人はナザレのイエスと一緒にいました」と言った。 72 そこで、ペトロは再び、「そんな人は知らない」と誓って打ち消した。 73 しばらくして、そこにいた人々が近寄って来てペトロに言った。「確かに、お前もあの連中の仲間だ。言葉遣いでそれが分かる。」 74 そのとき、ペトロは呪いの言葉さえ口にしながら、「そんな人は知らない」と誓い始めた。するとすぐ、鶏が鳴いた。 75 ペトロは、「鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うだろう」と言われたイエスの言葉を思い出した。そして外に出て、激しく泣いた。	◆ペトロ、イエスを知らないと言う 66 ペトロが下の中庭にいたとき、大祭司に仕える女中の一人が来て、 67 ペトロが火にあたっているのを目にすると、じっと見つめて言った。「あなたも、あのナザレのイエスと一緒にいた。」 68 しかし、ペトロは打ち消して、「あなたが何のことを言っているのか、わたしには分からないし、見当もつかない」と言った。そして、出口の方へ出て行くと、鶏が鳴いた。 69 女中はペトロを見て、周りの人々に、「この人は、あの人たちの仲間です」とまた言いだした。 70 ペトロは、再び打ち消した。しばらくして、今度は、居合わせた人々がペトロに言った。「確かに、お前はあの連中の仲間だ。ガリラヤの者だから。」 71 すると、ペトロは呪いの言葉さえ口にしながら、「あなたがたの言っているそんな人は知らない」と誓い始めた。 72 するとすぐ、鶏が再び鳴いた。ペトロは、「鶏が二度鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うだろう」とイエスが言われた言葉を思い出して、いきなり泣きだした。		◆ペトロ、重ねてイエスを知らないと言う 25 シモン・ペトロは立って火にあたっていた。 人々が、「お前もあの男の弟子の一人ではないのか」と言うと、ペトロは打ち消して、「違う」と言った。 26 大祭司の僕の一人で、ペトロに片方の耳を切り落とされた人の身内の者が言った。「園であの男と一緒にいるのを、わたしに見られたではないか。」 27 ペトロは、再び打ち消した。 するとすぐ、鶏が鳴いた。
◆ピラトに引き渡される 27:1 夜が明けると、祭司長たちと民の長老たち一同は、イエスを殺そうと相談した。 2 そして、イエスを縛って引いて行き、総督ピラトに渡した。	◆ピラトから尋問される 15:1 夜が明けるとすぐ、祭司長たちは、長老や律法学者たちと共に、つまり最高法院全体で相談した後、イエスを縛って引いて行き、ピラトに渡した。	◆ピラトから尋問される 23:1 そこで、全会衆が立ち上がり、イエスをピラトのもとに連れて行った。	◆ピラトから尋問される 28 人々は、イエスをカイアフアのところから総督官邸に連れて行った。明け方であった。しかし、彼らは自分では官邸に入らなかった。汚れないで過越の食事をするためである。